

あまりにも不思議だったの…

炭火でこんがり香ばしく
猪ぶたの身支度…ですか？



店でこんな風に焼いて
だされたらちょっと
…まあ、そんなわけ
ないですよ…、うん
きっとそうだ

■左京区某所

「狩り場」にて炭火で炙られる猪。どうやらこの猪は観念したようだ。いや、もう悟りの境地なのかもしれない。心頭滅却すれば火もまた涼し…ってそんなことあるわけじゃないですか。もしかしたら「熱っちょいよ〜」なんて呟きつつ、実は冬毛が抜けられないからちよいと炙って夏使用にしている姿だったりして。あ、いやその前に猪って夏毛とかなんなもんがあるんでしょか？ うん、とりあえず気になったものでつついパシャリと撮っちゃいましたとさ。



今月の
オレが
甘かった

喧嘩にならないように
宛名はしっかり書きましょう



実際に動物園のアイドルに発送を試みたかは不明。しかしこのアナログな雰囲気はたまたま可愛らしいのは気のせいじゃないはずだ

■京都市内某所

子供はもう、たまたま嬉しいわけですよ。だってね、このシャッターを見た限りでは動物園のアイドルたちにプレゼントが送れそうじゃないですか。荷札に「パンダ様」って…。でもこう思うわけですよ。例えば笹の葉を「パンダ様」で送っちゃうと、荷物を受け取ったパンダたちが「コレ、絶対オレに送ってくれたんだって！」「何言ってるのよ、ワタシに届いたのよ！」なんて喧嘩してそうじゃないですか？ よい子の皆さま、宛名には「パンダ様」じゃなくてちゃんとパンダのお名前を書きましょうね。

子供たち憧れの運送屋さん

I am a みやげマニア!!

100年後にも残したい
京都おみやげファイル

「ユニフォームフィギア」3760円は、京都パープルサンガオンラインショップ以外にも、京都パープルサンガクラブハウス、サンガスポーツ・ホームゲームが開催される日の西京極スタジアム・サッカーショップKAMO京都店などで入手可能



京都パープルサンガオンラインショップ
http://www.kyoto-purple-sanga.co.jp/shop/

「1」昇格を願って、そして叶えて…
2年間の記憶をフィギアに残したい

京都パープルサンガのユニフォームフィギア

「1」の舞台へ再び咲くため、激闘を繰り返してきている京都パープルサンガ。1昇格が決まれば、実に2年振りの復帰となる。そしてその瞬間、サポーターにとってメモリアルなひと品となるのが、このフィギア。今年サンガイレブンが身に纏い戦ってきたホーム&アウェイのユニフォームを細部まで忠実に再現し、胸に刻まれているナンバーはサポーターナンバーの「12」。サンガファンなら土産と言わず、今年の紫土たちの勇敢な姿を記憶に残すためにもぜひ手に入れたい。

京都CF! スタブコレクション始動!!



京都CF!のスタッフログが始まりました。誌面では紹介できなかった取材の裏話や、スタッフが街で見つけてきたオモロイも、そして日々の奮闘ぶりをブログで紹介していきます。知られざる京都CF! スタッフの意外な一面が垣間見られるかも…。というわけで、京都CF!のスタッフブログへのアクセスは下記の京都CF! ホームページからどうぞ!

<http://www.kyotocf.com/>

「1」の舞台へ再び咲くため、激闘を繰り返してきている京都パープルサンガ。1昇格が決まれば、実に2年振りの復帰となる。そしてその瞬間、サポーターにとってメモリアルなひと品となるのが、このフィギア。今年サンガイレブンが身に纏い戦ってきたホーム&アウェイのユニフォームを細部まで忠実に再現し、胸に刻まれているナンバーはサポーターナンバーの「12」。サンガファンなら土産と言わず、今年の紫土たちの勇敢な姿を記憶に残すためにもぜひ手に入れたい。

Directed by クリスチャン・ローラン (Christian Loren) **キャット・パン・モス** (Cat Pan Mos) 2000年・アメリカ

Written and Directed by 内田けんじ・PFFスクラッシュ (PFF Scratch) **2004 JAPAN**

1. 主役を演じた
2. 日本映画界の
3. 映画界の親友
4. 映画界の親友
5. 映画界の親友

映画の 味

イラスト文
ハヤシチサコ

ハヤシチサコ・無類の映画好きのイラストレーターにしてグラフィックデザイナー。「Club Fame」時代には、彼女のデザインが表紙を飾ったこともあり、編集部の熱望により本誌への登場と相成った。